Empowered by Innovation

NEC

カーボンオフセット付き

無停電電源装置 UPS Uninterruptible Power Supply

HYBRID

BP-SHシリーズ −350/750/1000/1500/2000/3000VA−

BP03SH

BP-SH-R

BP-SH-T

NECフィールディング

FEATURES

1 BP-SHシリーズの特長

省エネルギーと高信頼性を両立させた次世代型UPS

Point 1 ハイブリッド方式採用

BP-SHシリーズUPSは、電源環境に合わせて最適な給電モードを自動的に選択するハイブリッド方式を採用。
商用電源が安定しているときは電力ロスの少ない効率優先モードで動作し、不安定なときは電源異常を吸収する給電品質優先モードに自動で切り替えます。
また、負荷力率が悪いときは高調波を吸収するアクティブフィルタモードに切り替わることで商用電源への悪影響をカット。
「負荷機器と設備環境を電源異常から守ることを最優先に考え、無駄なエネルギーは消費しない」をコンセプトに開発した、省エネルギーと高信頼性を両立させた次世代型UPSです。
（詳細はP7をご参照ください）

BP03SH

※縦置き金具は装着実装

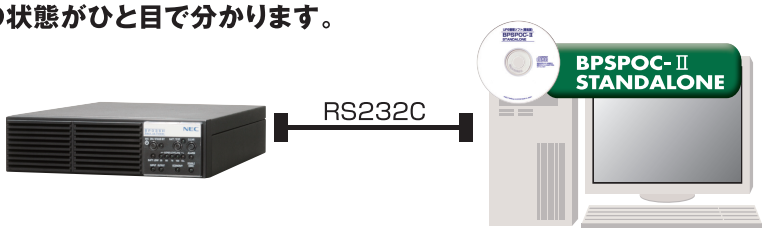
BP-SH-R

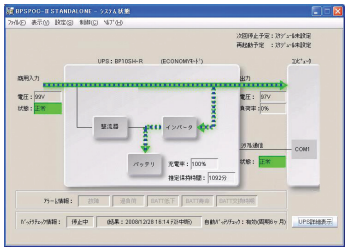
※縦置き金具は標準添付　※ラックサポートレールはオプション

BP-SH-T

Point 2 柔軟な管理性

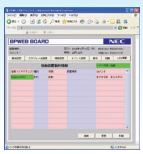
■UPS管理ソフト（簡易版）標準添付
PC/サーバのシャットダウン設定ができるUPS管理ソフト（簡易版）「BPSPOC-Ⅱ STANDALONE」を標準添付。UPSの状態がひと目で分かります。





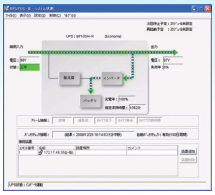
■Web対応LANボード/UPS管理ソフトをオプション準備
オプションの「BPWEB BOARD」「BPSPOC-Ⅱ」「BPSPOC-Ⅱ COMBINATION」を使用いただくことで、さらに拡張性のあるUPSの一元管理を実現できます。（詳細はP10をご参照ください）

Web対応LANボード　BPWEB BOARD



BP-SHシリーズUPSを直接LANに接続するための製品です。商用電源の異常時に最大50台のPC/サーバをネットワーク経由で自動的にシャットダウンし、UPSを停止します。また、システム管理者にUPSに関する情報をE-mailで通知するなど、電源トラブルに対するさまざまな設定ができます。SSH（Secure Shell）に対応しています。

UPS管理ソフト　BPSPOC-Ⅱ



商用電源の異常時に自動的にPC/サーバをシャットダウンし、UPSを停止します。また、システム管理者にUPSに関する情報をE-mailで通知するなど、電源トラブルに対するさまざまな設定ができます。

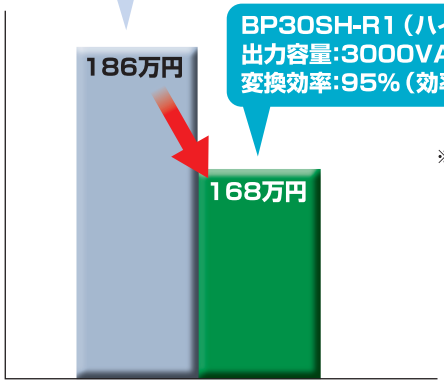
UPS統合管理ソフト　BPSPOC-Ⅱ COMBINATION

「BPSPOC-Ⅱ」に管理されている複数台のUPS、および「ＢＰＷＥＢBOARD」を搭載したUPSを、ネットワークを介して最大1,000台まで一元管理することができます。

■電気料金削減額

BP30AYⅢ-TA（常時インバータ給電方式）
出力容量:3000VA/2100W
変換効率:86%

BP30SH-R1（ハイブリッド方式）
出力容量:3000VA/2100W
変換効率:95%（効率優先モード時）



7年間（装置寿命）の電気料金削減額 18万円

※東京電力電気需要約款（平成20年9月1日実施）による（高圧電力Aで500kW未満の契約時）
夏季料金（7/1～9/30）：13.59円/kWh
その他季料金　　：12.51円/kWh
24時間365日定格負荷、7年間（装置寿命）効率優先モードでの稼働を条件に計算しています。使用状況、電力契約内容により削減効果は異なります。

容量別電気料金削減額（当社BPシリーズ従来機種比較）

装置名	BP03SH	BP07SH-R	BP10SH-R	BP15SH-R	BP20SH-R	BP30SH-R1/2
出力容量	350VA/245W	750VA/525W	1000VA/700W	1500VA/1050W	2000VA/1400W	3000VA/2100W
削減額	33,000円	43,000円	77,000円	104,000円	134,000円	180,000円

Point 3 カーボンオフセット付きUPS

BP-SHシリーズUPSから排出されるCO₂を、温室効果ガス削減プロジェクトに投資することで得られる排出権によってオフセット（CO₂の埋め合わせ）する「カーボンオフセット」に取り組んでいます。

カーボンオフセットシール

カーボンオフセット証明書

風力発電プロジェクト

●オフセットの対象：UPSの待機時消費電力（効率優先モード）に伴い排出される温室効果ガス（1日24時間使用、1年相当分）
●排出削減クレジット：VCS（Voluntary Carbon Standard）基準にて創出
●削減プロジェクト：世界各国の風力や水力発電などの削減プロジェクト
■カーボンオフセットに関して　http://www.fielding.co.jp/cr/eco/carbonoffset.html#cos01

Point 4 RoHS※対応製品

地球環境に配慮したRoHS指令対応製品です。
※RoHSとは……電子・電気機器における特定有害物質の使用制限についての欧州連合（EU）による指令。

Point 5 バッテリ自動診断機能搭載

定期的に自動でバッテリ動作テストを行うことで、早期にバッテリ異常を検出することができます。

Point 6 2U※サイズのスリム設計

ラックマウントタイプのBP-SH-Rシリーズは2Uサイズのスリム設計。
標準添付の縦置き金具を使用することで縦置きも可能。　※1U=44.45mm

Point 7 無停止でのバッテリ交換が可能

UPSを停止することなく、バッテリ交換を行うことができます。　※BP03SHは除く。

CONTENTS

FEATURES
1 BP-SHシリーズの特長 p2

SUPPORT SERVICE NETWORK
2 NECフィールディングのサポート体制 p4

NECESSITY/SELECTING METHOD
3 UPSの必要性／選定方法 p5

OPERATING METHOD
4 UPSの運転方式 p6

SPEC
5 BP-SHシリーズ仕様 p8

OPTION
6 Web対応LANボード/UPS管理ソフト p10

2 NECフィールディングのサポート体制

安心と安全をお届けするために

国内409拠点、カスタマエンジニア約4,300名※で
北海道から沖縄まで24時間365日体制で
お客さまのITシステムをサポート。
日本最大級のサービスネットワークと均質な技術力を誇る
NECフィールディングだからこそ、
提供できる安心と安全があります。

※2010年3月期単体

3 UPSの必要性/選定方法

ITシステムを守ることで企業の信頼を守ります

UPSの必要性 UPSはなぜ必要?

UPS(無停電電源装置:Uninterruptible Power Supply)はサーバやネットワーク機器等のITシステムを停電や瞬断、ノイズ等の電源トラブルから守るための装置です。日本の電力事情は比較的安定していますが、人が気づかない程度の瞬断は頻繁に発生しています。また、ITシステムの誤動作の元となるノイズが発生していることもあります。ITシステムは電源環境に敏感なため、このような人が気づかない程度の電源障害でもダウンしてしまうことがあります。システムがダウンしてしまうと、その影響は一企業だけに留まらず、サプライチェーン上のあらゆる企業に波及してしまい、顧客の競合他社への流出、マーケットシェアの低下、ブランドの失墜など、大きなビジネスダメージを受ける可能性があります。ITシステムを守るためだけではなく、企業の信頼を守り事業継続を実現するためにもUPSは必要不可欠です。

電源障害の内容

瞬断・停電	人的事故、自然災害などによって起きる停電です。
電圧変動	大容量負荷の電源が入ったときや電源故障、発電機が不安定なときに発生します。
周波数変動	商用電源ではほとんど起きませんが、発電機が不安定なときに発生します。
ノイズ	他の接続機器の影響やスイッチのON/OFFにより、商用電源ラインに電源ノイズが発生します。
高調波歪み	スイッチング電源、FAX/コピー機、可変高速モータ(非線形負荷)により発生する可能性があります。

UPSがあると・・・

さまざまな電源異常を吸収し、常に安定した電源を出力する※ことで負荷装置を守ります。
また、停電が発生したときには瞬時にバッテリ運転に切り替わり出力します。

※ハイブリッド方式または常時インバータ給電方式

選 定 方 法 最適なUPSを選定するために

STEP 1 負荷装置の総消費電力を計算する

UPSに接続する装置の消費電力をカタログや仕様書から確認してください。複数の装置を接続する場合は、それらの合計からUPSの容量を算出します。

〈例〉

	消費電力	
	VA	W
サーバ1	300	290
液晶モニタ1	32	30
サーバ2	300	290
液晶モニタ2	32	30
HUB	20	18
外付けHD	10	10
合計	694	668

消費電力がVA/Wで表記されていない

・消費電力表示が「W」だけの場合
⇒W÷力率=VA
※力率が分からない場合は、0.7として計算してください。
・消費電力表示が「VA」だけの場合
⇒VA=W
・消費電流「A」しか分からない場合
⇒VA=A×機器の電圧(V)=W

→ **出力容量694VA/668W以上のUPSが必要**

STEP 2 必要なバックアップ時間を確認する

必要なバックアップ時間を確認してください。バックアップ時間は、大きい容量のUPSや増設バッテリを追加することで長くすることができます。なお、バッテリは劣化によりバックアップ時間が初期値の約半分になりますので、「必要時間×2倍以上」のゆとりを持って選定してください。

〈例〉

必要なバックアップ時間を5分とすると、5分×2=10分以上が必要となります。
STEP1で算出した容量以上で10分以上のバックアップが可能な機種をP9の「バックアップ時間グラフ」から確認してください。

→ **(A)BP10SH-R(1000VA/700W)**
+BP10BM-R×1台(20分増設バッテリ)
(B)BP15SH-R(1500VA/1050W)
A、Bのいずれかを選定

※レーザープリンタ、普通紙ファックス、コピー機、OHP等、定期的に大電流が流れる装置は接続しないでください。過電流の影響でUPSが正常に動作しない場合があります。
※コイル、モータ等の誘導性の機器に使用するときは、必ず事前に動作確認を行ってください。突入電流の影響でUPSが正常に動作しない場合があります。

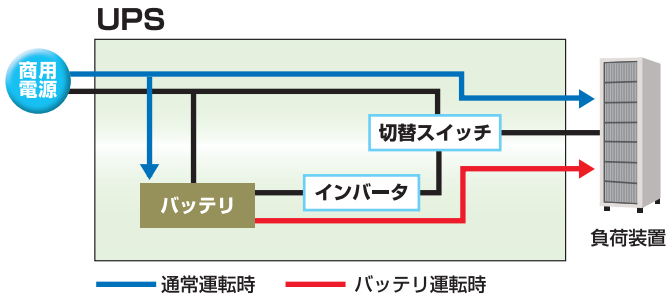
4 UPSの運転方式

最適な給電モードを自動的に選択する次世代型のハイ

従来のUPS運転方式

常時商用給電方式UPS

通常運転時は商用電源をそのままスルーで出力します。停電等の電源異常を感知してからバッテリ運転に切り替わるまでに10ms以下の瞬断が生じますので、負荷装置が誤動作する可能性があります。

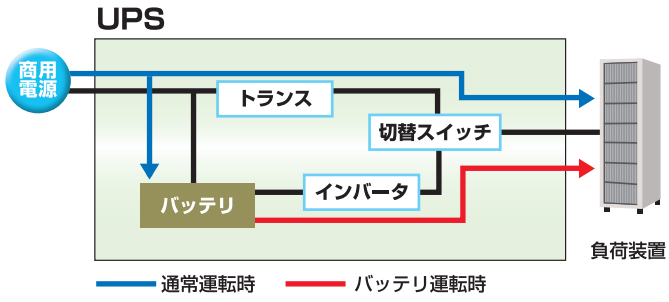


長所
- ●構造がシンプルなため低価格・小型。
- ●電力変換を行わないため、電力ロスが少ない。

短所
- ●電圧調整・ノイズ吸収を行わずに出力するため、商用電源が不安定な場所では使用できない。
- ●バッテリ運転切替時に10ms以下の瞬断が生じる。

ラインインタラクティブ方式UPS

通常運転時は商用電源を電圧調整用トランスを通して出力するため、一定範囲内の電圧変動に対しては昇圧・降圧を行い、AC100V/200Vに近づけるよう調整します。停電等の一定範囲外の電源異常を感知してからバッテリ運転に切り替わるまでに10ms以下の瞬断が生じますので、負荷装置が誤動作する可能性があります。

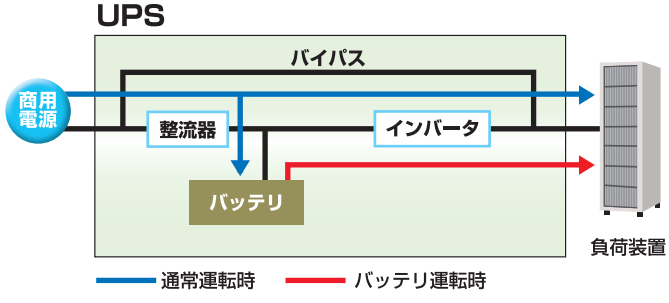


長所
- ●構造が比較的シンプルなため低価格。
- ●電力変換を行わないため、比較的電力ロスが少ない。
- ●電圧調整機能があるため、バッテリへ切り替わる頻度が少なく、比較的バッテリの放電劣化が少ない。

短所
- ●ノイズ吸収を行わずに出力するため、商用電源が不安定な場所では使用できない。
- ●バッテリ運転切替時に10ms以下の瞬断が生じる。

常時インバータ給電方式UPS

通常運転時も商用電源をインバータを通して出力するため、周波数変動・ノイズ等を含むさまざまな電源異常を吸収し、常に安定した電源を出力します。停電等の電源異常を感知してからバッテリ運転への切り替えは無瞬断ですので、負荷装置の安定稼働を実現できます。



長所
- ●通常運転時もインバータを通して出力するため、常に安定した電源を出力できる。
- ●バッテリ運転への切り替えは無瞬断。
- ●電圧調整機能があるため、バッテリへ切り替わる頻度が少なく、バッテリの放電劣化が少ない。

短所
- ●電力変換を2回行うので常時一定の電力ロスが発生する。
- ●構造が複雑なため比較的高価であり、小型化することが困難。

ブリッド方式を採用

次世代型のUPS運転方式

ハイブリッド方式UPS

BP-SHシリーズUPSは電源環境に合わせて最適な給電モードを自動的に選択するハイブリッド方式を採用しています。商用電源が安定しているときは電力ロスの少ない効率優先モードで動作し、不安定なときは自動で給電品質優先モードに切り替わり電源異常を吸収します。また、負荷力率が悪いときは高調波を吸収するアクティブフィルタモードで動作することにより商用電源への悪影響をカットします。各運転方式の長所を取り入れた、次世代型の運転方式です。

※設定により「給電品質優先モード」に固定することで、従来の常時インバータ給電方式として使用することもできます。
※「効率優先モード」または「アクティブフィルタモード」からバッテリ運転への切り替えには5ms以下の瞬断が生じます。
無瞬断でご利用の場合は「給電品質優先モード」に固定してください。

電源が安定しているときは

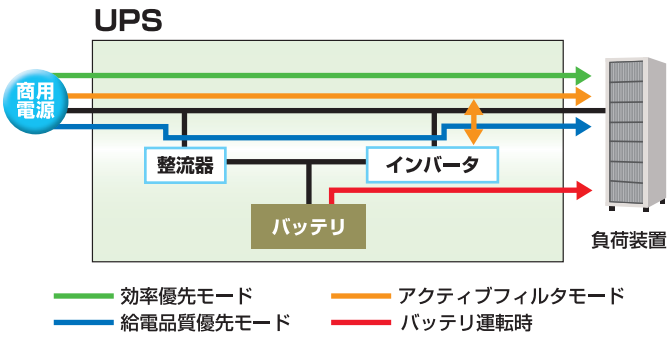
効率優先モード
変換効率95%以上で電力ロスを最小限に。
※BP03SH:90%以上、BP07SH-R/T:93%以上

負荷力率が悪いときは

アクティブフィルタモード
負荷から発生する高調波を抑制し、力率を改善することで商用電源への悪影響をカット。

電源が不安定なときは

給電品質優先モード
さまざまな電源異常を吸収し、常に安定した電源を出力することで負荷装置を保護。



長所

- 電源環境に合わせて給電モードを自動的に選択するため、省エネルギーと信頼性の両立が可能。
- バッテリ運転への切り替えは無瞬断※。
  ※「給電品質優先モード」時。「効率優先モード」または「アクティブフィルタモード」からバッテリ運転への切り替えには5ms以下の瞬断が生じます。
- 電圧調整機能があるため、バッテリ運転へ切り替わる頻度が少なく、バッテリの放電劣化が少ない。
- 構造が複雑でありながら、従来の常時インバータ給電方式と同等以下の価格とサイズを実現※。
  ※当社従来機種比較。

UPS運転方式比較

運転方式	変換効率（省エネルギー）	出力電圧品質	バッテリ運転切替時間	高調波抑制	サイズ・質量	イニシャルコスト	ランニングコスト
ハイブリッド方式	◎※1	◎※3	◎※3	◎※2・3	△	△	◎※1
常時商用給電方式	◎	×	×	×	◎	◎	◎
ラインインタラクティブ方式	○	○	×	×	○	○	○
常時インバータ給電方式	△	◎	◎	◎	△	△	△

※1:効率優先モード時　※2:アクティブフィルタモード時　※3:給電品質優先モード時
◎:優れている、○:比較的優れている、△:比較的劣っている、×:劣っている

SPEC

5 BP-SH-シリーズ仕様

さまざまな用途に対応する高性能で多彩なラインナップ

BP03SH

※縦置き金具は装置実装

BP-SH-R

※縦置き金具は標準添付

BP-SH-T

仕様

装置名			BP03SH	BP07SH-T	BP07SH-R	BP10SH-T	BP10SH-R	BP15SH-T	BP15SH-R	BP20SH-R	BP30SH-R1	BP30SH-R2	備考
MSG型番			H1001E-001	H1002E-001	H1003E-001	H1004E-001	H1005E-001	H1006E-001	H1007E-001	H1008E-001	H1009E-001	H1010E-001	
出力容量			350VA/245W	750VA/525W		1000VA/700W		1500VA/1050W		2000VA/1400W	3000VA/2100W		
設置方式			コンパクト	タワー	ラックマウント	タワー	ラックマウント	タワー	ラックマウント	ラックマウント	ラックマウント	ラックマウント	
運転方式			ハイブリッド方式										※1
出力波形			商用同期型正弦波出力										
交流入力	相数		単相2線										
	電圧		100V									200V	
	電圧変動範囲	効率優先モード	±5%以内（効率優先固定時：±8%以内）										
		アクティブフィルタモード	±5%以内										
		給電品質優先モード	−20%、+30%以内										
	周波数		50または60Hz										
	周波数変動範囲	効率優先モード	±3%以内										±1%、5%に設定変更可
		アクティブフィルタモード	±3%以内										
		給電品質優先モード	±8%以内										
	所要容量		340VA以下	680VA以下		900VA以下		1100VA以下		1800VA以下	2700VA以下		定格運転時
	入力力率	効率優先モード	負荷力率と同じ										
		アクティブフィルタモード	0.85以上										定格運転時
		給電品質優先モード	0.95以上										定格運転時
交流出力	相数		単相2線										
	電圧		100V									200V	
	電圧整定精度	効率優先モード	−7%、+5%以内（効率優先固定時：−10%、+8%以内）										
		アクティブフィルタモード	−7%、+5%以内										
		給電品質優先モード	±2%以内										
	周波数		50または60Hz										
	周波数精度	効率優先モード	±3%以内										±1%、5%に設定変更可
		アクティブフィルタモード	±3%以内										
		給電品質優先モード	±1%以内（自走発振時 ±0.5%以内）										
	電圧波形歪率	効率優先モード	商用電源と同じ										定格運転時
		アクティブフィルタモード											
		給電品質優先モード	3%以内/7%以内（線形負荷時/整流器負荷時）										
	過渡電圧変動	負荷急変時	±5%以内										負荷電流急変：0⇔100%
		入力急変時	±5%以内										入力電圧急変：0⇔100V
	負荷力率		0.7（遅れ）										
	過電流保護動作	効率優先モード	200%　30秒/800%　2サイクルでヒューズ・ブレーカ断										
		アクティブフィルタモード											
		給電品質優先モード	105%　200msでバイパス切替										オートリターン機能付き
バッテリ	種類		小型制御弁式鉛蓄電池										
	容量		8.5Ah12V										
	個数		1	2				3		4	5		
	Ah・セル		51	102				153		204	255		
	バックアップ時間		6分			5分					3.5分		定格負荷、20℃環境、初期値
	バッテリ寿命		5年										25℃環境にて
その他	インタフェース		PC I/F（RS-232C）	PC I/F（RS-232C）、CARD I/F（BPWEB BOARD専用）									
	装置寿命		7年										25℃環境にて
	冷却方式		強制空冷										
	発熱量	効率優先モード	26W	38W		38W		58W		73W	98W	91W	定格負荷時（参考値）
		アクティブフィルタモード	38W	62W		70W		102W		136W	183W	175W	
		給電品質優先モード	59W	111W		117W		193W		237W	315W	296W	定格負荷
	騒音		40dB以下							45dB以下	49dB以下		正面　1m・A特性
	周囲条件		周囲温度：0～40℃　相対湿度：20～90%										無結露のこと
	外形寸法（Wmm×Dmm×Hmm）		250×365×69	150×350×263	440×408×86	150×395×263	440×408×86	150×450×263	440×500×86	440×565×86	440×660※2×86	440×660※2×86	
	質量		約8kg	約14kg	約14.5kg	約17kg	約17kg	約22kg	約22kg	約29kg	約37kg	約37kg	
	EMC規格		VCCI クラスA										

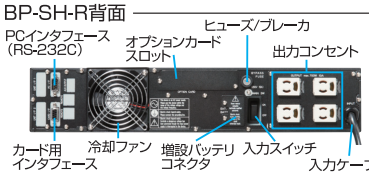
※1：設定により「給電品質優先モード」に固定することで、従来の常時インバータ給電方式として使用することも可能。「効率優先モード」または「アクティブフィルタモード」からバッテリ運転への切り替えには5ms以下の瞬断が生じますので、無瞬断でご利用の場合は「給電品質優先モード」に固定してください。　※2：660mm＋アウトレット部奥行き約40mm。

入出力プラグ形状

装置名	MSG型番	電圧	出力容量	入力プラグ	出力コンセント
BP03SH	H1001E-001	100V	350VA/245W	NEMA 5-15P	5-15R（引っ掛け）×2
BP07SH-T	H1002E-001		750VA/525W		5-15R（引っ掛け）×4
BP07SH-R	H1003E-001				
BP10SH-T	H1004E-001		1000VA/700W		
BP10SH-R	H1005E-001				
BP15SH-T	H1006E-001		1500VA/1050W		
BP15SH-R	H1007E-001				
BP20SH-R	H1008E-001		2000VA/1400W	NEMA L5-30P	NEMA L5-20R×1 5-15R（引っ掛け）×2
BP30SH-R1	H1009E-001		3000VA/2100W		NEMA L5-30R×1 5-15R（引っ掛け）×2
BP30SH-R2	H1010E-001	200V		NEMA L6-20P	NEMA L6-20R×1 NEMA L6-15R×1

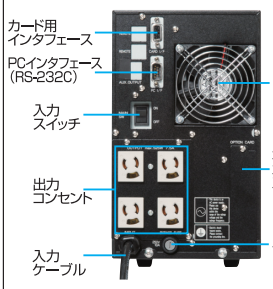
BP03SH背面

BP-SH-R背面



※写真はBP10SH-R

BP-SH-T背面



※写真はBP10SH-T

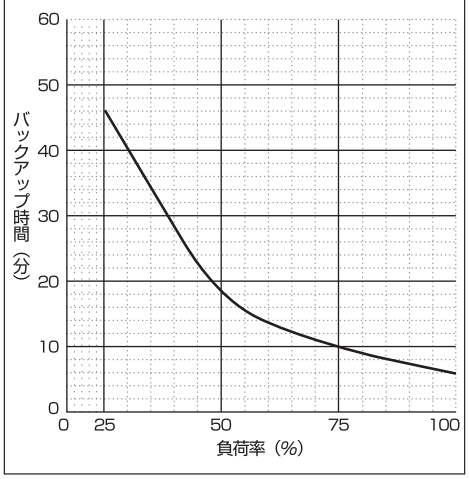
オプション

装置名	MSG型番	外形寸法			質量(kg)	バッテリ容量／台(Ah・セル)	バックアップ時間(20℃、定格負荷、初期値)						備考
		W(mm)	D(mm)	H(mm)			15分	20分	30分	40分	45分	60分	
BP10BM-R	H1005E-002	440	408	86	20	204	—	1台	—	2台	—	3台	BP10SH-R専用の増設バッテリです。
BP15BM-R	H1007E-002		500		26	306	—	1台	—	2台	—	3台	BP15SH-R専用の増設バッテリです。
BP20BM-R	H1008E-002		565		34	408	—	1台	—	2台	—	3台	BP20SH-R専用の増設バッテリです。
BP30BM-R	H1009E-002		660		50	510	1台	—	2台	—	3台	—	BP30SH-R1/2専用の増設バッテリです。
BP-SH/BM-R用ラックサポートレール	H1011E-001	40	555～913	86.6	2.8(一対)	—	—						BP-SH/BM-Rシリーズを19インチラックに搭載するときに使用します。

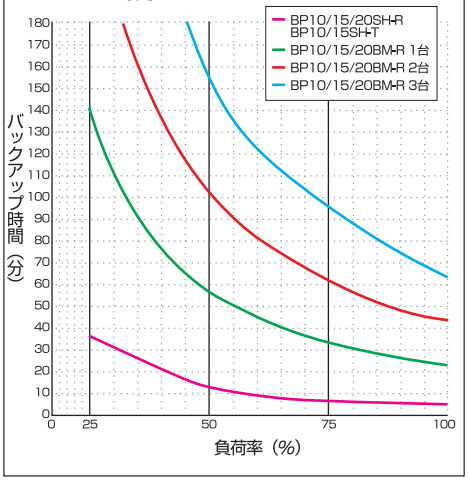
※BP03SH、BP07SH-R、BP-SH-Tシリーズは増設バッテリに対応していません。

バックアップ時間グラフ

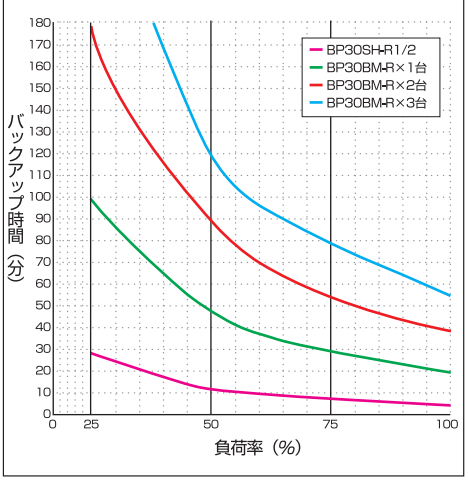
BP03SH、BP07SH-R/T
バックアップ時間



BP10/15/20SH-R、BP10/15SH-T
BP10/15/20BM-R(増設バッテリ)
バックアップ時間



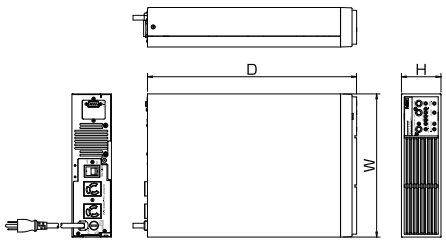
BP30SH-R1/2、BP30BM-R(増設バッテリ)
バックアップ時間



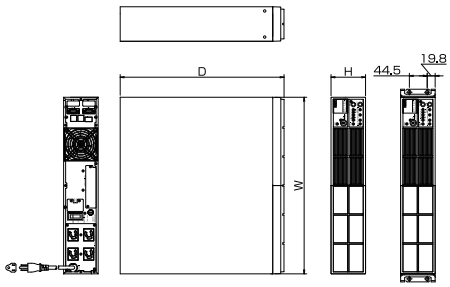
※上記バックアップ時間は25℃環境、初期値、定格負荷(負荷力率=0.7)を想定した値です。
※数値に関してはあくまでも参考値であり、実際のバックアップ時間は充電状態、周囲温度、使用年数などにより異なります。

外形図

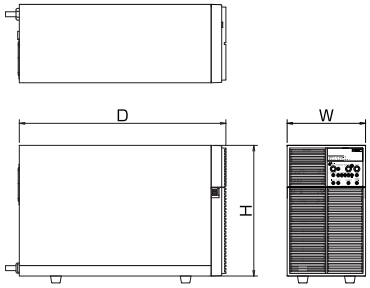
BP03SH外形図



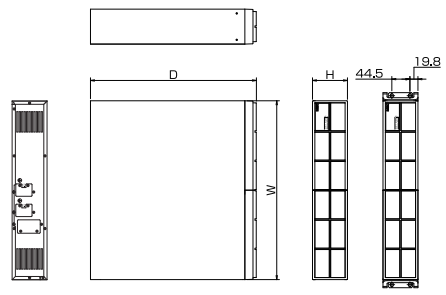
BP-SH-R外形図



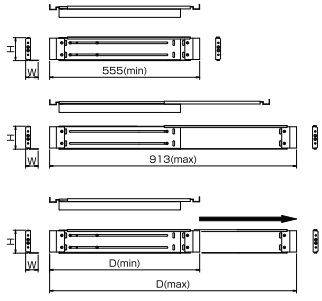
BP-SH-T外形図



BP-BM-R(増設バッテリ)外形図



ラックサポート
レール外形図



6 Web対応LANボード/UPS管理ソフト

高い拡張性を備えたソフト＆オプション

Web対応LANボード

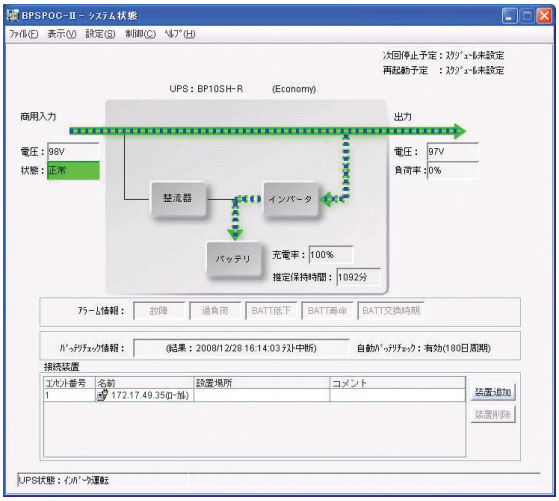
BPWEB BOARD

特長

- 1台のUPSで最大50台のコンピュータをネットワーク経由でシャットダウンします。
  ※50台のシャットダウンはコンピュータにBPSPOC-Ⅱをインストールするか、telnetによるシャットダウンを使用した場合。
  ※SSHを使用した場合は50台中8台までとなります。
- 停電等電源異常発生時に加えて、UPSの故障、過負荷発生時にも自動シャットダウンすることができます。
- 障害、故障発生時のE-mail通報、BPWEB BOARDにE-mailを送信してUPS情報取得など、E-mailベースの監視制御を行うことが可能です。
- ファイアウォールサーバ等ネットワーク経由でシャットダウンできない環境では、RS-232Cを使ったシャットダウンも可能です。
  ※シャットダウンは1台まで。
- SNMP、HTTP、SSH、telnetプロトコルに対応しています。

UPS管理ソフト

BPSPOC-Ⅱ

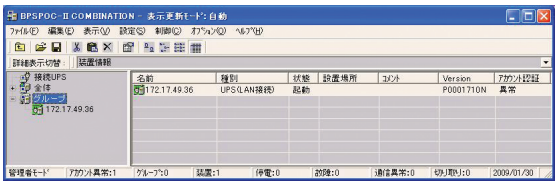


特長

- UPSに接続したコンピュータにBPSPOC-Ⅱをインストールすることで、BPSPOC-ⅡからUPSの状態監視、制御を行うことができます。
- スケジュール設定による自動運転、複数コンピュータの一括シャットダウン／再起動等、UPSの高機能な電源制御が可能です。
- SNMP、HTTP、telnetプロトコル対応、Wake On LAN、DHCP、DNS対応等、豊富なネットワーク機能を利用できます。
- Windows 2000/XP/Vista/7 Professional、Windows Server 2003/2008、VMware ESX Server、Solaris、HP-UX、RHEL、SUSELinux等、各種OSに対応しています。

UPS統合管理ソフト

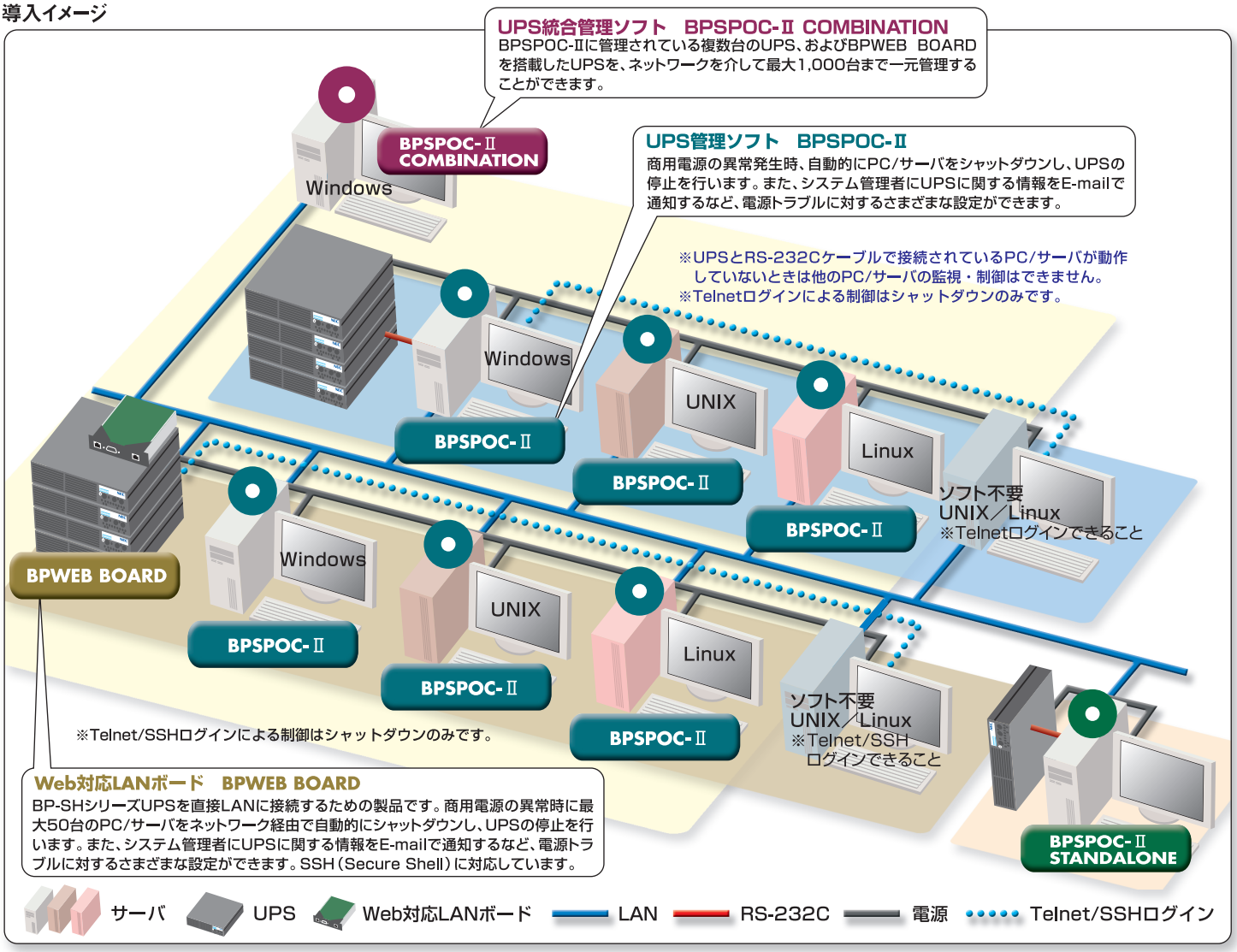
BPSPOC-Ⅱ COMBINATION



特長

- BPSPOC-Ⅱに管理されている複数台のUPS、およびBPWEB BOARDを搭載したUPSを、ネットワークを介して最大1,000台まで一元管理することができます。
- Windows 2000/XP/Vista/7 Professional、Windows Server 2003/2008に対応しています。
  ※BPSPOC-Ⅱ COMBINATION用に監視端末が必要です。

導入イメージ



Web対応LANボード/UPS管理ソフト機能比較

	BPSPOC-Ⅱ STANDALONE	BPSPOC-Ⅱ	BPSPOC-Ⅱ COMBINATION	BPWEB BOARD
RS-232C接続	○	○	—	○
SNMP/telnet/HTTP接続	—	○	—	○
SSH接続	—	—	—	○
Windowsシャットダウン	○	○	—	○
UNIX/Linuxシャットダウン	—	○	—	○
スケジュール運転	○	○	—	○
E-mail通知	—	○	—	○
統合管理（マネージャ）	—	—	○	—
統合管理（クライアント）	—	○	—	○

○:対応　ー:未対応または機能無し

対応OS

装置名	MSG型番	対応OS
BPSPOC-Ⅱ STANDALONE	UPS標準添付	Windows 2000/XP（x86/x64）/Server 2003（x86/x64）/Server 2003 R2（x86/x64）/vista（x86/x64）/Server 2008（x86/x64/itanium）/Server 2008 R2（x64）/7 Professional（x86/x64）/Web Server 2008（x86/x64）/Web Server 2008 R2（x64）
BPWEB BOARD	H1012E-001	●for Windows Windows 2000/XP（x86/x64）/Server 2003（x86/x64/itanium）/Server 2003 R2（x86/x64）/vista（x86/x64）/Server 2008（x86/x64/itanium）/Server 2008 R2（x64）/7 Professional（x86/x64）/Web Server 2008（x86/x64）/Web Server 2008 R2（x64） ●for Linux red Hat Enterprise Linux v.3/v.4/v.5（x86/x64/itanium） Turbolinux 10 Server（x86/x64） SUSE Linux Enterprise server 9/10（x86/x64） MIRACLE LINUX V4.0（x86/x84）/Asianux Server3（x86/x64） VMware ESX Server 3.0/3.5/4.0/4.1 ●for UNIX Solaris 8/9/10（SPARC）/10（x86） HP-UX 11i v1/HP-UX 11i v2 for Itanium/v3 for Itanium
BPSPOC-Ⅱ	H1014E-001	
BPSPOC-Ⅱ COMBINATION	H1015E-001	Windows 2000/XP（x86/x64）/Server 2003（x86/x64/itanium）/Server 2003 R2（x86/x64）/vista（x86/x64）/Server 2008（x86/x64/itanium）/Server 2008 R2（x64）/7 Professional（x86/x64）/Web Server 2008（x86/x64）

※BPSPOC-Ⅱにインタフェースケーブルは付属していません。ご使用の際は、UPS本体に標準添付されているインタフェースケーブルを接続してください。
※BPSPOC-Ⅰ、BPSPOC for Web、BPSPOC-Ⅱには、それぞれ互換性はありません。

注意事項

●製品寿命について

本製品の期待寿命は7年です。使用期間が7年を経過した場合は、新しい機種にリニューアルしてください。

●バッテリ交換について

蓄電池工業会等によりバッテリの寿命が定義されています。寿命を越えた状態で使用を続けると停電時にバックアップができなかったり、その他の思わぬ障害を発生させる原因となりますので、早めに交換されることをお勧めします。
また、バッテリ寿命は使用温度条件や放電回数によって大きく変化します。特に温度による影響は大きく、使用温度によって下記の表のように短縮しますので、UPS周辺に給排気スペースを確保したうえで設置環境を10～25℃の範囲内に管理してください。
バッテリ交換の際は当社保守拠点または販売店にご用命ください。

使用環境温度	期待寿命	バッテリ交換周期
25℃	5年	4.5年
30℃	3.5年	3年
40℃	1.7年	1.5年

注意

- ●お客さまにてバッテリ交換を行った場合、交換作業中、交換後に発生した不具合について、責任を負いかねます。
- ●使用済みのバッテリを廃棄する際には、「特別管理産業廃棄物」に指定されておりますので、指定された方法で廃棄してください。

●ラック搭載について（対象機種BP-SH-Rシリーズ）

- ●ラックサポートレールはオプションです。必要な場合はUPS本体とは別にご用命ください。
- ●ラックマウント金具の取り付け部から金具先端までは54mmとなります。金具がラックの正面扉に干渉してしまう場合は、特注の金具をオプションで準備していますので、当社に相談してください。
- ●BP30SH-R1/2の装置奥行きは660mmですが、さらにアウトレット部の奥行きが40mmありますのでご注意ください。

●保守契約のお勧め

システムの安定稼働を保つためにも、専門保守員による定期点検・トラブル対応が可能な保守契約の締結をお勧めします。

●火災予防条例について

火災予防条例では、屋内に設置できる蓄電池の総量を規定しています。UPSを設置する際には同一区画の合計のAh・セルを確認の上、4,800Ah・セル以上になる場合には所轄の消防署に相談してください。

使用上の注意

使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ●本製品は電気工事が必要です。電気工事は専門業者が行うようにしてください。
- ●本製品は、日本国内仕様品です。国外での使用については、別途お問い合わせください。日本国内仕様品を国外で使用すると、電圧・使用環境が異なり発煙・発火の原因になることがあります。
- ●次のような用途には使用しないでください。
  （該当する用途でご使用の場合は事前に当社に相談してください）
  1.人命に直接かかわる医療機器などへの使用
  2.人身の損傷に至る可能性のある電車、エレベータなどへの使用
  3.社会的、公共的に重要な装置などへの使用
- ●人の安全に関与し、公共の機能維持等に重大な影響を及ぼす装置については、システムの多重化、非常用発電設備の設置など、運用、維持、管理について特別な配慮が必要となります。
- ●本カタログ記載のご使用条件、環境などを遵守してください。
- ●車両、船舶への搭載など、振動が加わる環境では防振対策が必要です。
  使用の場合は、事前に当社に相談してください。
- ●本製品の改造・加工は行わないでください。

■プロダクト・ポジション（出力容量:VA）

※製品名・会社名等の固有名詞は、各社の登録商標です。
※このカタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
※本装置に使用されているソフトウェアが、外国為替および外国貿易法の規定により、戦略物資等輸出規制品に該当する場合は、日本国外に持ち出す際に日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きをおとりください。
※本装置の設置・接続・使用に際しましては、その製品の取扱説明書（「ユーザーズマニュアル」「取り扱いの手引き」等を含む）に記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめ熟読のうえ、必ずお守りください。

PRINTED WITH SOY INK

お問い合わせは下記窓口へ

NECフィールディング
ソリューション事業推進本部 システム展開推進部
TEL:03-3457-7194
〈ホームページ〉http://www.fielding.co.jp

TMU-01355 Rev_05 20110401

NECフィールディング株式会社
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28（三田国際ビル）